

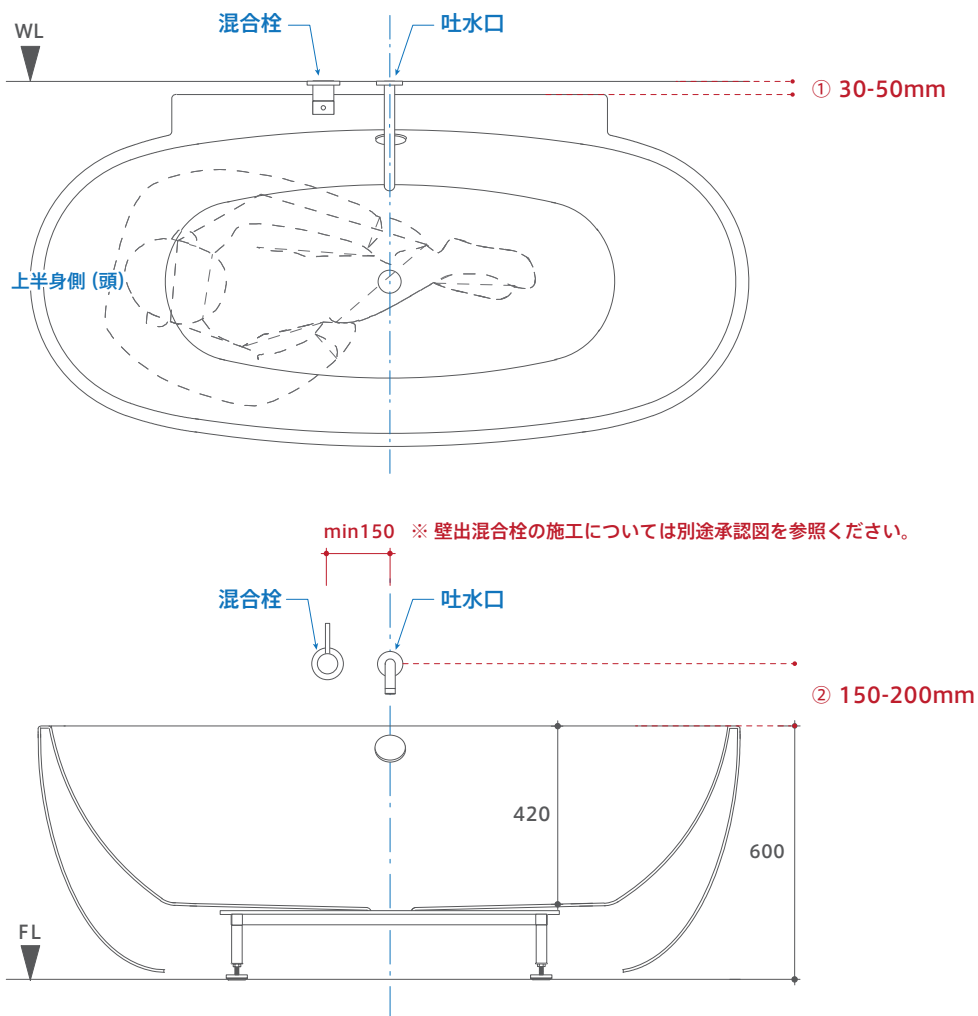
置型バスタブ + 壁出バス混合栓 の配置参考図

例：

T07-165+BX-5209-L

置型バスタブ

壁出バス混合栓



1. 壁からバスタブまでの距離

掃除の際、指を挟まないよう安全面を考慮し、意匠面から **30mm から 50mm 程度** の隙間を推奨します。

混合栓の位置：バスタブ中心より上半身側（頭）へ取付推奨

吐水口の位置：バスタブ中心もしくは、バスタブ中心より下半身側（足）へ取付推奨

2. 壁出バス混合栓の取付芯からバスタブ上部までの距離

バスタブ上部より **150mm から 200mm** を推奨。

理由①：200mm 以上の場合、水の飛び跳ね範囲が広がるため。

理由②：150mm 以下の場合、掃除の際に持ち上げて移動させる時に衝突する可能性があるため。

理由③：意匠面で美しい配置。